

奈良市立鶴舞小学校の4年生を対象に 土砂災害防止の出前講座を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課、河川整備課

令和3年9月17日（金）、奈良市立鶴舞小学校の4年生を対象に、土砂災害防止および防災に関する出前講座を開催しました。

当初は対面での講座開催を予定していましたが、**新型コロナウイルスの感染が拡大していた状況を鑑み、全ての講座内容をオンラインで実施しました。**また、奈良県の土木職OBで構成される奈良県砂防ボランティア協会とも協力し、災害対応の体験談などをお話しいただきました。以下、実施の様様をお伝えします。

① 講座の概要

■日時：令和3年9月17日（金）

10：40～11：25

11：30～12：15（3・4時限目）

■受講対象：奈良市立鶴舞小学校4年生、55名

■講座形式：**講座の全内容を奈良県庁－鶴舞小学校間のオンライン（Zoom）で実施**

■タイムスケジュール

【前半（10：40～11：25）】

- 10：40～ 水害・土砂災害ってなに？
奈良県の特徴と災害の関係
- 10：50～ 土砂災害に関する映像視聴
（鶴舞小学校側で視聴）
- 11：00～ 奈良県で発生した災害の紹介
（水害・土砂災害）
- 11：10～ 土砂災害の具体例を紹介
表層崩壊と深層崩壊について
表層崩壊と深層崩壊の違いを
模型で紹介

【後半（11：30～12：15）】

- 11：30～ 砂防ボランティアによる講話
（大和川大水害時に県職員
としてあつた仕事について）
- 11：55～ 避難方法や事前準備について
ハザードマップの確認
避難時に有効な情報の紹介
備えておくべき物品の紹介
- 12：05～ 奈良県土砂災害・防災情報
システムの紹介
- 12：10～ まとめ・質疑応答

② 受講した児童の感想

・表そうほうかいや深そうほうかいがおきてしまうと、
どのようなことになるのかを、図や絵を使って説明し
て下さったのでとてもよく分かりました。

・地すべり・土石流・がけくずれがとてもあぶないこと
がわかったので、次の4年生にも土砂災害のあぶ
なさを知ってもらいたいです。

・模型などを用意してくれたので深層崩壊や、表
層崩壊のことがよく分かりました。お父さんに話す
と、「ハザードマップ」を見せてくれました。

・大和川大水害について、当時のお話を聞かせて
いただき、被害や復旧のことがよく分かりました。

・自然災害は自分の家にも関係があるということ
がわかって、あらためて自然災害がおそろしいもの
と分かりました。

・おうちでは、土砂災害についてまなんだことを話
しています。話していると、ぼう災マップやぼう災バ
ッグがおうちにあったことに気づきました。

・一番心にのこっている言葉は、「自分の命は自
分で守る」です。よく聞く言葉ですが、今回ちゃん
とした意味が分かった気がします。

・県庁のみなさんが教えてくださったことをたよりに
災害が起きたら正しい行動がとれるようにがんば
ります。

→当日の様様は裏面

奈良市立鶴舞小学校の4年生を対象に 土砂災害防止の出前講座を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課、河川整備課

③ 当日の様相

【県職員による水害・土砂災害に関する説明】



【模型を使って表層崩壊と 深層崩壊の違いを説明】



【砂防ボランティアの方々による体験談】



【小学校側での受講風景】

